



よ、たち美肌通信
4月号VOL.57

栗栖 未羽

こんにちは!!

ポカポカあたたかく、桜もきれいに咲いてきました*


表紙も大きな桜の木がかいてあります!すてきですね!

本を読む事と、スキー場でのスノーボードが好きな、女の子が描いて下さった絵
です♡♡

スタッフ一同心より感謝致します。



医療法人 優慶誠会

豊郷たちかわ皮膚科クリニック*

3月某日診療中、4年ぶりにある患者様にお会いした時の話です。平成22年の開業当初彼は高3で受験生でした。彼には第1志望の大学に合格しその後、社会人として進みたい方向性まで決まっていた。しかし次の年彼は残念ながら第1志望の大学には入学することが出来ませんでした。

彼とは患者としてこのクリニックで知り合っただけでしたが、何故か初めからお互い打ち解けて色々な会話をしました。

第2志望の大学に行くことが決まり、5~6日後に上京するという日に彼は来てくれました。しかしその日の表情は受験勉強中とは打って変わり生気が薄れていたのです。思い切って私は彼にこう言いました。

君の行く大学には、そこを第1志望にして無我夢中で勉強し合格してきた人がいるはず。仮に今はあなたの方が勉強が出来たとしても、今の晴れない気持ちで4年間過ごしたら卒業する時には、その人にも負けてしまうことになるんじゃないか、と言ったのです。一瞬眉をしかめた彼は、数秒間の沈黙の後「そうですね」とだけ言った。

「大学が最終目標じゃないよね。やりたいことはその後だったよね」と私は彼に付け加えた。

あれから4年。彼は大人になって目の前にいる。

4月から第1志望であった会社に就職するということである。これだけを聞くことが出来れば、彼が大学生活をどう過ごしたかなど、どうでも良いことである。既に彼は会社に行っているという。

いかにも彼らしいと思った。私は彼に一つ言い忘れたことがある。「人より半歩先を歩く努力をするといい」。

東井義雄先生という偉い方のお言葉を紹介します。

“結局、道にいい道、悪い道というのがあるのではない。その道をどんなふう生きるかという、その生きざまによって、良く見える道も悪くなったり、悪く見える道も良くなったりするんですね。結局「僕の十年先を見とれ！」ということにならんと、人間はものにならんとということです。”

身につまる話です。全ては「心術」(心のもち様、考え方次第)ということでしょう。

院長・拝